

# 京都府の地震活動

## 令和元年（2019年）5月

第 32 卷 第 5 号

### 京都地方気象台

#### 目 次

震央分布図、概況	・・・ 1
震央分布図、断面図	・・・ 2
京都府で震度 1 以上の揺れを観測した地震の震度一覧表	・・・ 3
京都府で震度 1 以上の揺れを観測した地震の震度分布図	・・・ 4
【地震一口メモ】南海トラフ地震臨時情報の情報発表までの流れ	・・・ 8

『京都府の地震活動』は、京都府及びその周辺の地震活動状況を解説するとともに、地震防災知識の普及に資するため、毎月刊行しています。

本誌に掲載した震源要素、震度データは、再調査された後、修正されることがあります。

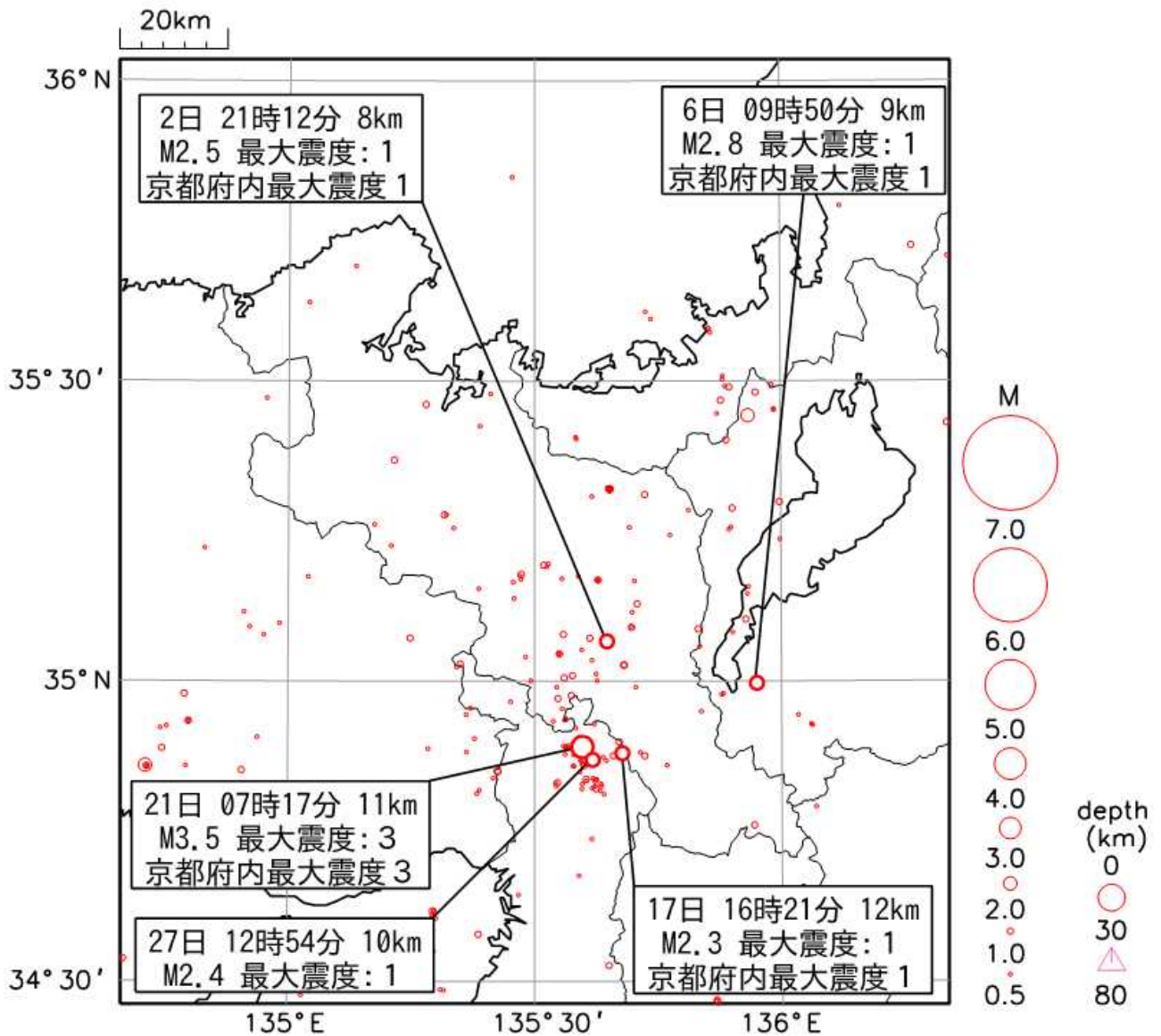
本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

## 震央分布図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）

2019 05 01 00 : 00 - 2019 05 31 24 : 00

総数 : 253



- ・震源の深さを表す「○、△」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・震度1以上を観測した地震には、日時、深さ、マグニチュード（M）及び京都府内で震度を観測した地震については、京都府内最大震度を付記。

### 概況

5月中、震央分布図内で観測したマグニチュード2.0以上の地震は8回、震度1以上の揺れを観測した地震は5回発生しました（4月はそれぞれ9回、3回）。

京都府内で震度1以上の揺れを観測した地震は5回ありました（4月は2回）。

2日 21時12分 京都府南部の地震（M2.5、深さ8km）により、京都府京都市中京区で震度1を観測しました。

6日 09時50分 滋賀県南部の地震（M2.8、深さ9km）により、京都府京都市山科区、滋賀県大津市・草津市・栗東市・湖南市・甲賀市で震度1を観測しました。

17日 16時21分 大阪府北部の地震（M2.3、深さ12km）により、京都府宇治市で震度1を観測しました。

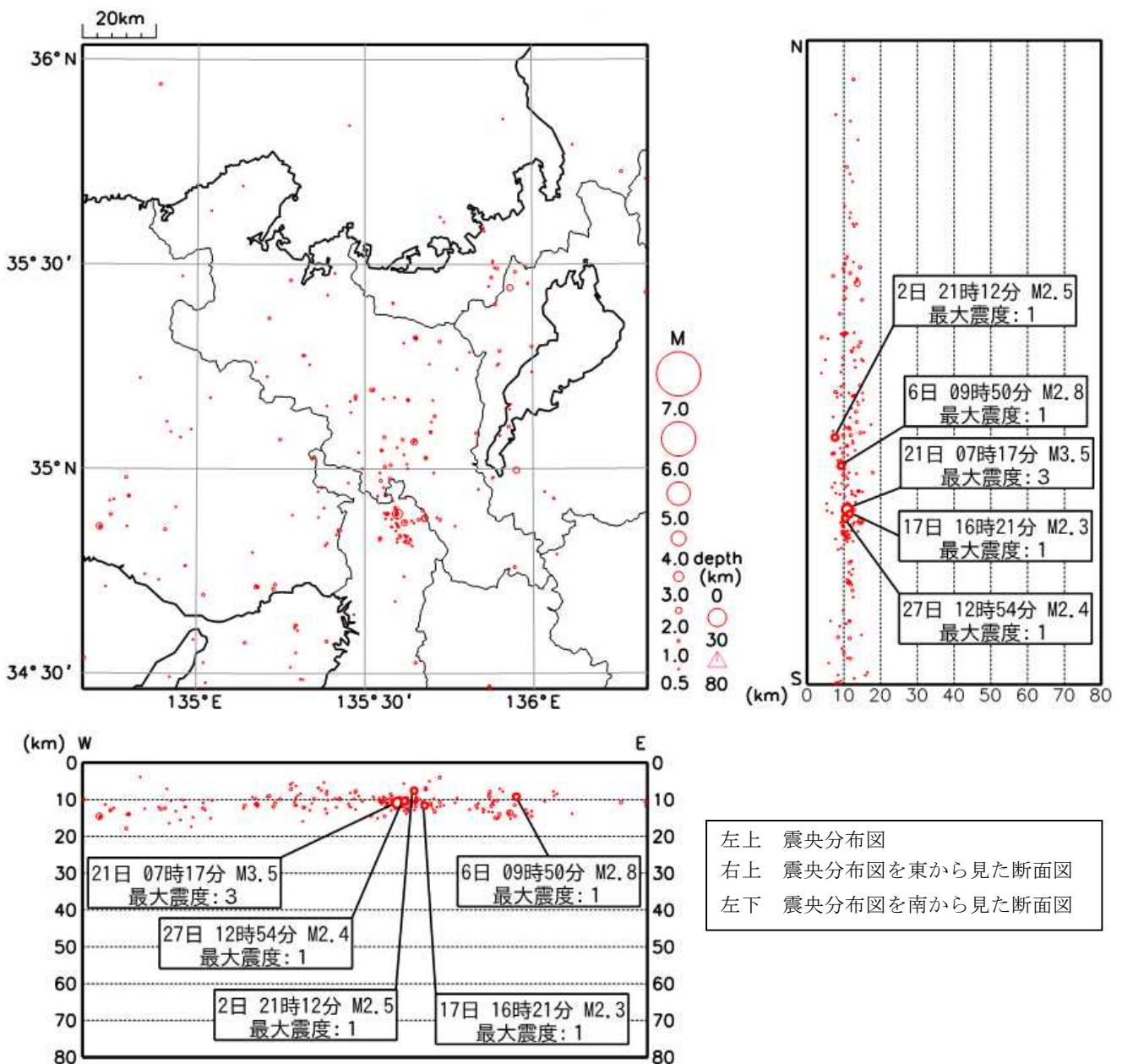
21日07時17分 大阪府北部の地震 (M3.5、深さ11km) により、京都府八幡市で震度3を観測したほか、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県で震度2～1を観測しました。

24日13時25分 奈良県の地震 (図の領域外：M3.8、深さ62km) により、京都府和束町で震度1を観測したほか、三重県、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県で震度1を観測しました。

### 震央分布図、断面図 (マグニチュード0.5以上、深さ0～80km)

2019 05 01 00:00 - 2019 05 31 24:00

総数：253



左上 震央分布図  
 右上 震央分布図を東から見た断面図  
 左下 震央分布図を南から見た断面図

- ・震源の深さを表す「○、△」の記号は、マグニチュード (M) の大きさに対応したサイズで表記。
- ・震度1以上を観測した地震には、日時、マグニチュード (M) を付記。

深さ数 km～約 20km に分布している地震は陸側のプレート内で発生した地震 (地殻内地震) です。

## 京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度一覧表 (2019年5月)

番号	観測日時		震央地名	北緯 (度分)	東経 (度分)	深さ (km)	規模 (M)
	月日	時分					
①	5月2日	21:12	京都府南部	35°03.9'	135°38.7'	8	2.5
②	5月6日	09:50	滋賀県南部	34°59.8'	135°57.0'	9	2.8
③	5月17日	16:21	大阪府北部	34°52.8'	135°40.6'	12	2.3
④	5月21日	07:17	大阪府北部	34°53.4'	135°35.7'	11	3.5
⑤	5月24日	13:25	奈良県	34°05.5'	135°34.7'	62	3.8

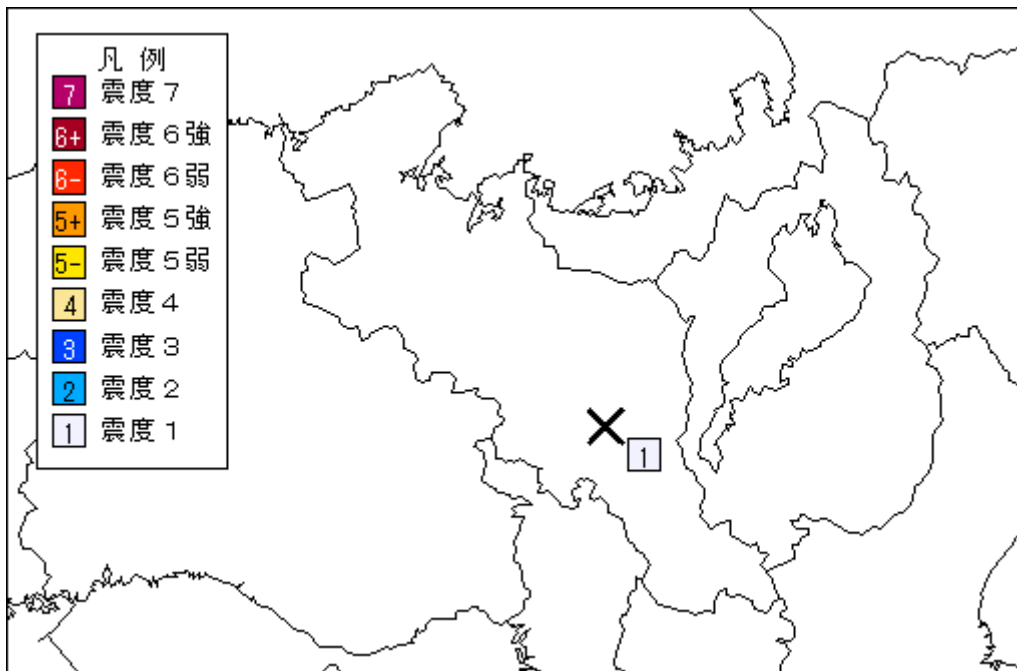
地域	震度観測点	所属	各地の震度				
			①	②	③	④	⑤
北 部	福知山市内記	気	-	-	-	-	-
	福知山市長田野町	防	-	-	-	-	-
	福知山市三和町千束	自	-	-	-	-	-
	福知山市夜久野町額田	自	-	-	-	-	-
	福知山市大江町河守	自	-	-	-	-	-
	舞鶴市下福井	気	-	-	-	-	-
	舞鶴市浜	防	-	-	-	-	-
	舞鶴市北吸	自	-	-	-	-	-
	綾部市若竹町	自	-	-	-	-	-
	宮津市柳縄手	自	-	-	-	-	-
	伊根町亀島	防	-	-	-	-	-
	伊根町日出	自	-	-	-	-	-
	京丹後市弥栄町吉沢	気	-	-	-	-	-
	京丹後市久美浜町広瀬	防	-	-	-	-	-
	京丹後市峰山町	自	-	-	-	-	-
	京丹後市大宮町	自	-	-	-	-	-
	京丹後市網野町	自	-	-	-	-	-
	京丹後市丹後町	自	-	-	-	-	-
	京丹後市弥栄町溝谷	自	-	-	-	-	-
	京丹後市久美浜市民局	自	-	-	-	-	-
	与謝野町加悦	自	-	-	-	-	-
	与謝野町岩滝	自	-	-	-	-	-
	与謝野町四辻	自	-	-	-	-	-
南 部	京都北区紫竹	自	-	-	-	-	-
	京都北区中川	自	-	-	-	-	-
	京都上京区藪ノ内町	自	-	-	-	-	-
	京都上京区今出川御前	自	-	-	-	-	-
	京都左京区広河原能見町	防	-	-	-	-	-
	京都左京区田中	自	-	-	-	1	-
	京都左京区鞍馬	自	-	-	-	-	-
	京都左京区花脊	自	-	-	-	-	-
	京都左京区岩倉	自	-	-	-	-	-
	京都左京区大原	自	-	-	-	-	-
	京都中京区西ノ京	気	1	-	-	1	-
	京都中京区河原町御池	自	-	-	-	1	-
	京都東山区清水	自	-	-	-	-	-
	京都下京区河原町塩小路	自	-	-	-	1	-
	京都南区西九条	自	-	-	-	1	-
	京都右京区京北周山町	自	-	-	-	-	-
	京都右京区太秦	自	-	-	-	1	-

地域	震度観測点	所属	各地の震度				
			①	②	③	④	⑤
南 部	京都右京区嵯峨	自	-	-	-	-	-
	京都右京区嵯峨嵯原	自	-	-	-	-	-
	京都伏見区竹田	自	-	-	-	1	-
	京都伏見区醍醐	自	-	-	-	1	-
	京都伏見区向島	自	-	-	-	2	-
	京都伏見区淀	自	-	-	-	2	-
	京都伏見区久我	自	-	-	-	2	-
	京都山科区安朱川向町	防	-	1	-	1	-
	京都山科区西野	自	-	-	-	-	-
	京都西京区樫原	自	-	-	-	1	-
	京都西京区大枝	自	-	-	-	2	-
	宇治市宇治琵琶	気	-	-	1	2	-
	宇治市折居台	防	-	-	-	2	-
	亀岡市安町	気	-	-	-	1	-
	亀岡市余部町	防	-	-	-	2	-
	城陽市寺田	自	-	-	-	1	-
	向日市寺戸町	自	-	-	-	2	-
	長岡京市開田	自	-	-	-	2	-
	八幡市八幡	自	-	-	-	3	-
	大山崎町円明寺	自	-	-	-	2	-
	久御山町田井	自	-	-	-	2	-
	京田辺市田辺	自	-	-	-	1	-
	井手町井手	自	-	-	-	1	-
	宇治田原町荒木	自	-	-	-	1	-
	笠置町笠置	自	-	-	-	-	-
	和束町釜塚	自	-	-	-	-	1
	精華町南福八妻	自	-	-	-	1	-
	南山城村北大河原	自	-	-	-	-	-
	京丹波町坂原	気	-	-	-	-	-
	京丹波町蒲生	自	-	-	-	-	-
	京丹波町橋爪	自	-	-	-	-	-
	京丹波町本庄	自	-	-	-	-	-
	南丹市美山町島	自	-	-	-	-	-
南丹市園部町小桜町	自	-	-	-	1	-	
南丹市八木町八木	自	-	-	-	1	-	
南丹市日吉町保野田	自	-	-	-	-	-	
木津川市山城町上狛	自	-	-	-	1	-	
木津川市加茂町里	自	-	-	-	-	-	
木津川市木津	自	-	-	-	1	-	

注1：所属のうち、「気」は「気象庁」、「防」は「防災科学技術研究所」、「自」は「自治体」を示しています。

注2：表○数字は、5月に京都府内で震度1以上の揺れを観測した地震番号を表しています。

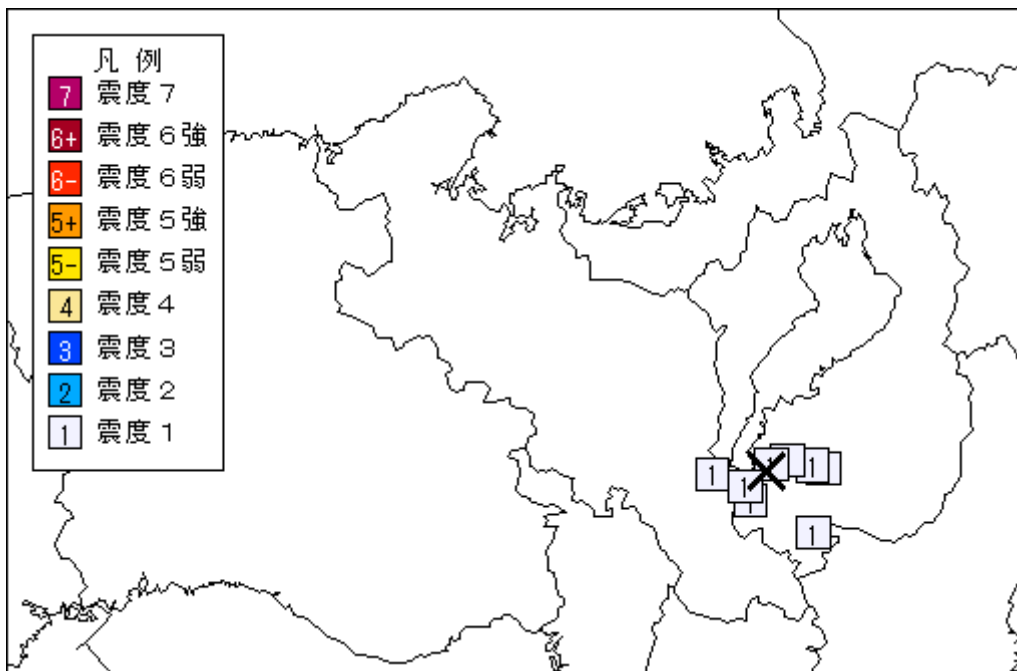
① 京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図（観測点別）



5月2日 21時12分 京都府南部の地震 (M2.5、深さ8km)

(図中の×印は震央位置)

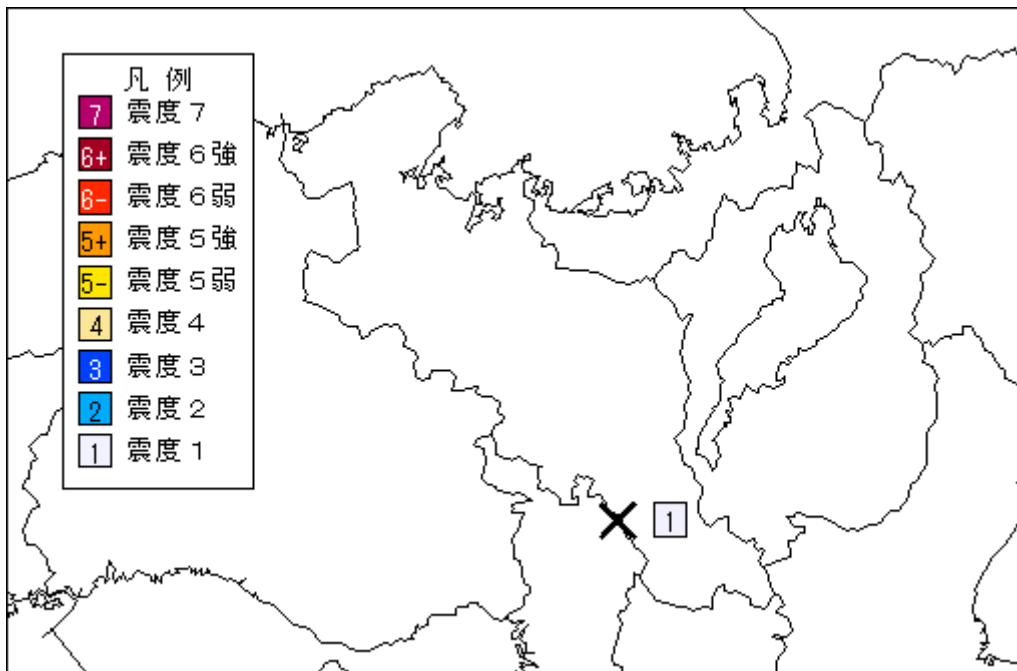
② 京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図（観測点別）



5月6日 09時50分 滋賀県南部の地震 (M2.8、深さ9m)

(図中の×印は震央位置)

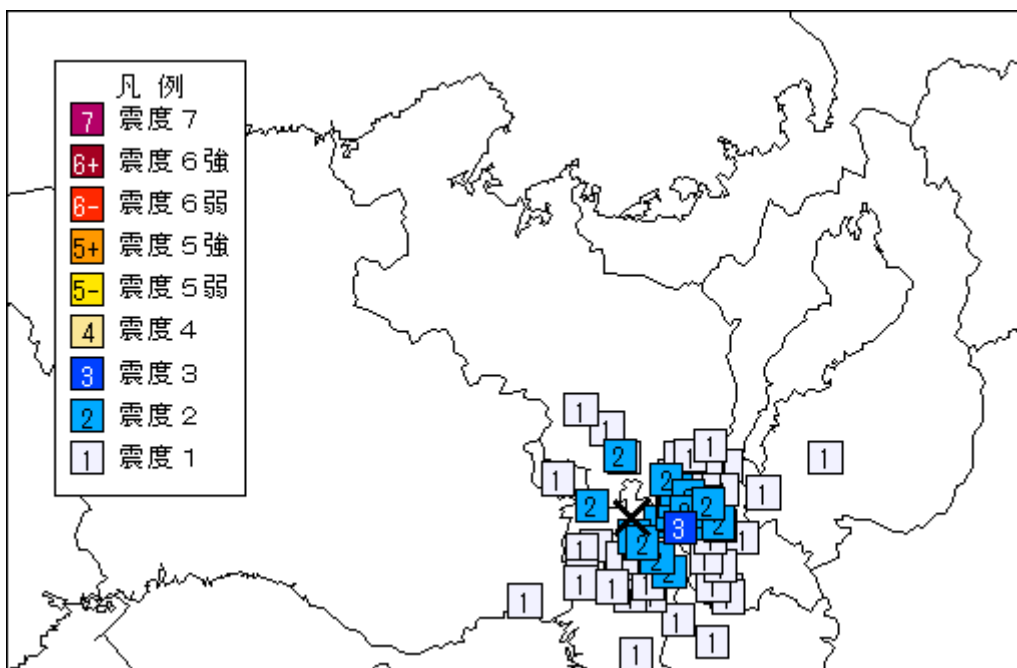
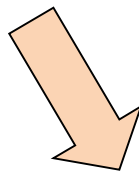
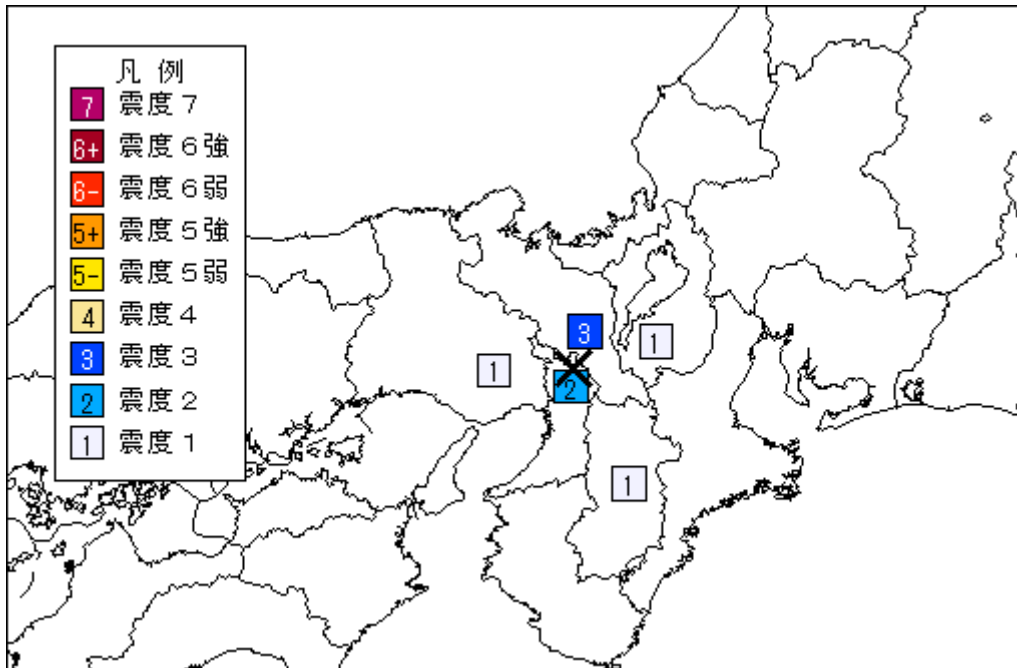
③ 京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図（観測点別）



5月17日 16時21分 大阪府北部の地震（M2.3、深さ12km）

（図中の×印は震央位置）

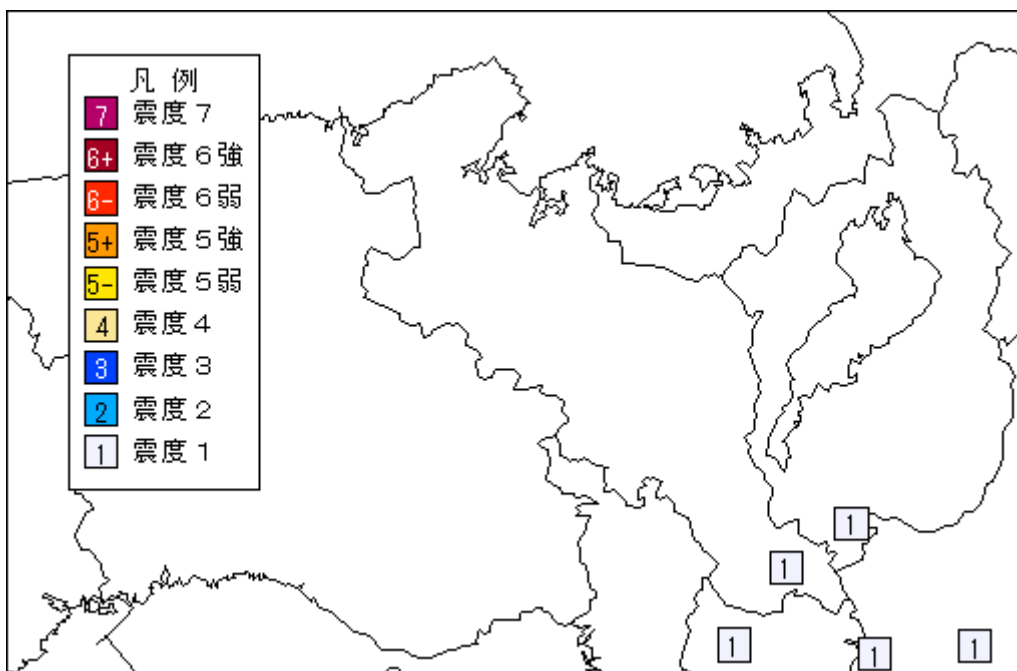
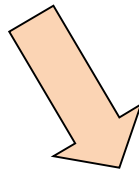
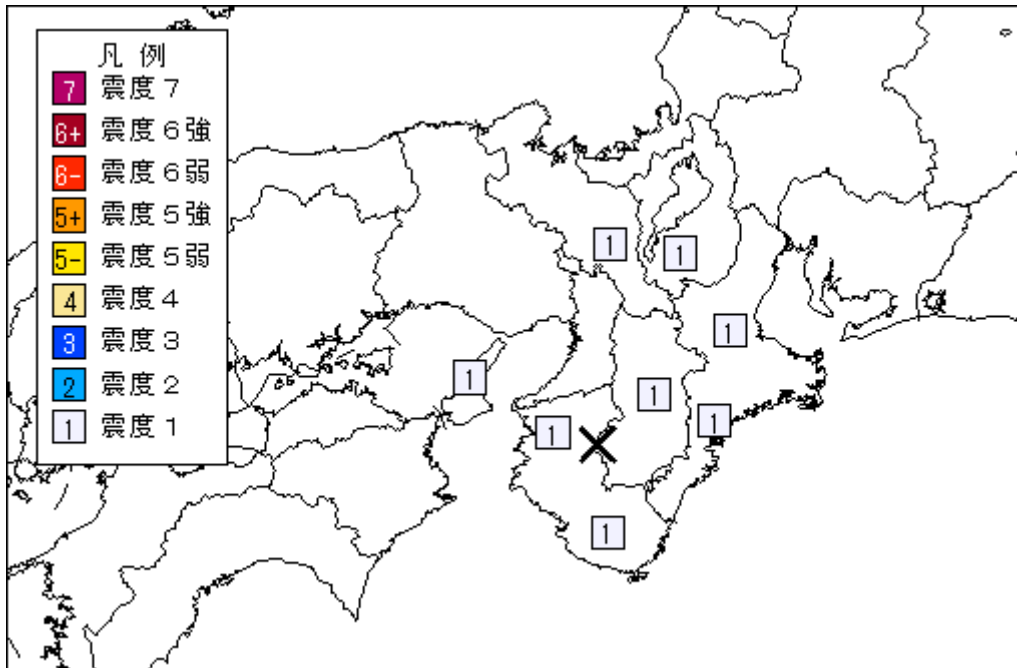
④京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図  
 (上図：地域別、下図：観測点別)



5月21日 07時17分 大阪府北部の地震 (M3.5、深さ11km)

(図中の×印は震央位置)

⑤京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図  
(上図：地域別、下図：観測点別)



5月24日 13時25分 奈良県の地震 (M3.8、深さ62km)

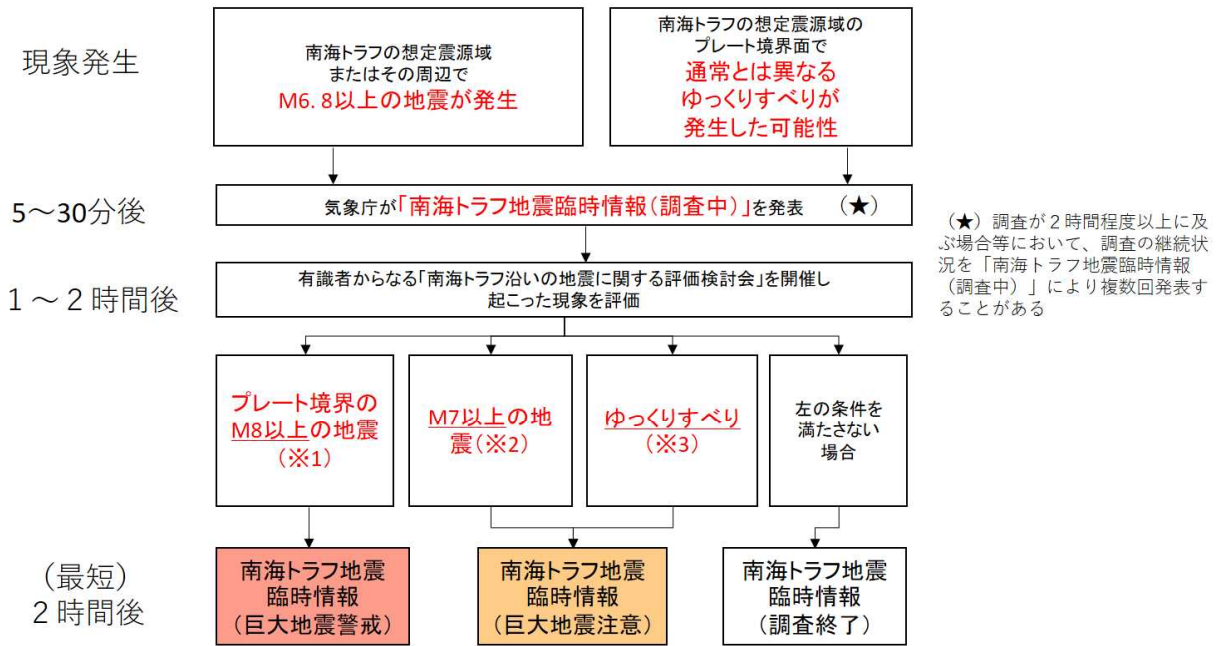
(図中の×印は震央位置)



【地震一口メモ】

南海トラフ地震臨時情報の情報発表までの流れ

中央防災会議での「南海トラフ地震防災対策推進基本計画」の変更を踏まえ、気象庁は、従前の「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」及び「南海トラフ地震に関連する情報（定例）」に替わり、2019年5月31日から「南海トラフ地震臨時情報」と「南海トラフ地震関連解説情報」の運用を始めました。「南海トラフ地震臨時情報」の情報発表までの流れは次のとおりです。



(★) 調査が2時間程度以上に及ぶ場合等において、調査の継続状況を「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」により複数回発表することがある

※内閣府「南海トラフ地震の多様な発生形態に備えた防災対応検討ガイドライン【第1版】」の図に加筆・修正

- ※1 南海トラフの想定震源域内のプレート境界においてM8.0以上の地震が発生した場合(半割れケース)
- ※2 南海トラフの想定震源域内のプレート境界においてM7.0以上、M8.0未満の地震が発生した場合。または南海トラフの想定震源域内のプレート境界以外や想定震源域の海溝軸外側50km程度までの範囲でM7.0以上の地震が発生した場合(一部割れケース)
- ※3 ひずみ計等で有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合(ゆっくりすべりケース)

○情報発表の対象となる領域

(ただし、下記領域内で発生した地震であっても、太平洋プレートの沈み込みに伴う深い震源の地震は対象としない。)

**巨大地震警戒:** 想定震源域のプレート境界 (右下図の赤枠内) で、M8.0以上の地震が発生した場合 (※1)

**巨大地震注意:** 想定震源域+その周辺 (右下図の黄枠内) で、M7.0以上の地震が発生した場合 (※2)

※但し、「巨大地震警戒」に該当する地震は除く

想定震源域のプレート境界 (右下図の赤枠内) で、通常とは異なるゆっくりすべりが発生した場合 (※3)

